総社市市民提案型事業

地域の絆づくり推進事業

平成30年度中間報告会

西郡地区の絆を推進する会 西郡自治会、山手公民館西郡分館

総社市との合併後13年を経過し、地区の姿が大きく変貌

- *宅地開発の進展による転入住民の急増
- *元気のよい子どもたちが目立つ活気ある地区への変貌
- *住民の高齢化の進行と一人暮らし世帯の増加
- *H17年969人(253世帯)→H30年1月1,384人(454世帯)





西郡地区の現状について

山手地区の人口

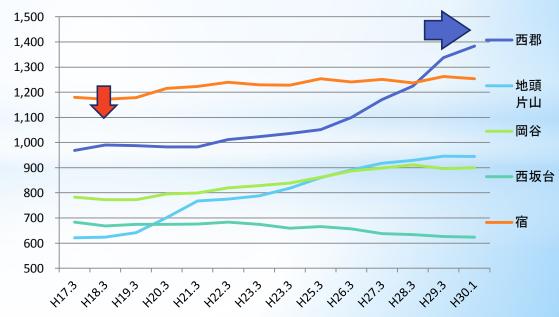


西郡地区は人口が急増

山手地区(西郡)

平成17年3月(合併時) 4,273(969)人

> 平成30年1月 5,106(1,384)人



平成30年度

地域の絆づくり推進事業の目的(当初)

地域の課題を考え、協働して解決するため、地域の諸団体と協働して地域に残された課題の解決を図るとともに、強い絆と優しさで結ばれた活気ある西郡をつくる。

- 1 自治会、西郡共有など、個々の団体のみの努力では解決できない課題を地域の諸団体と協働して解決する。
- 2 地域の歴史、伝統、くらしなどを記録・蓄積し、集積した情報を提供する地域の広報・情報センターとしての役割を果たす。
- 3 新たに転入する住民が急増する西郡地区において、地域住民がこぞって参加できる市民参加型事業を実施し、住民参加を促進し、地域に対する愛着を深める。
- 4 地域づくりに意欲ある若手を発掘し、絆塾の活動に参加してもらうことにより、将来の西郡を支える次世代を育成する。

平成30年7月豪雨

真備町、市内(下原・昭和地区)などで甚大な被害が発生



安全・安心の岡山の印象が一変

絆塾ニュースによる災害情報の周知(8月号)



『絆塾』ニュース(平成30年8月号)

西郡地区の絆を推進する会 西郡自治会、公民館西郡分館

このたびの豪雨災害で真備町や市内などで亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますと ともに、被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

今回の災害により、地域防災に取り組む重要性が再認識されました。今後、本会は地域の 諸団体と協働して、地域の安全と安心の確保を景重点課題として取り組む所存です。

西郡地区の絆を推進する会 会長 板野 誠

1 平成30年7月豪雨災害と今後の活動について

7月6日から8日にかけての大雨は、倉敷市真備町や市内下原・昭和地区をはじめ県内全 体に甚大な被害が生じました。

幸い山手地区では、人的被害の報告はありませんでしたが、大規模な田畑の冠水、各地区 (福山・宿・岡谷)で山崩れの発生など、豪雨災害の恐ろしさを実感しました。

今回の災害により、地域の安全と安心を守ることの重要性を再認識させられたことから、 今後地域防災を重点課題として取り組みます。まず第一段として、裏面に西郡周辺の洪水ハ ザードマップを掲載しましので、ぜひご覧ください。

また、今回の豪雨で生じた近隣の山崩れや冠木の状況などを調査し、その状況を皆様に報告したいと考えています。

2 木野山様の巡幸結果について

豪雨災害の直後でかつ猛暑の中でしたが、7月15日(日)に恒例の木野山様の巡幸を行い、地区内の家々を子どもたちがお訪ねし、地区の皆様とともに、今年1年の安全と健康をお祈りできました。

なお、地区の皆様から子どもたちにいただいたお供えの一部に、自治会など地区内諸団体 からの皆様の篤志を加えて、被災された方々への義援金とさせていただきたいと考えており ますので、ご了承のほどをお願いいたします。

3 今後の行事予定について

山手公民館が避難所に指定されたことなどから、夏祭りやまてが中止されるなど、様々な 影響が出ていますが、8月は次に示す行事を予定していますので、多くの皆様のご参加をお 願いいたします。

・8/ 5(日)午後1時30分~ 映像の映写方法、情報備品等利用説明会(公正館)

・8/10(金) 御崎神社 夏祭(わくぐり祭り)
 ・8/14(火) 西郷公踊り(公正館広場)

(m終先)

西郡自治会長 風早 恵 携帯: 090-6435-2014、メール: team_kazayan:nice@orange.plala.or.jp 西郡分館主事 新谷 修 携帯: 080-2892-9988、メール: s.niiya218@hi2.enjoy.ne.jp 幹塾事務局 劒特聖志 携帯: 090-8714-5037、メール: katashi.kenmotsu@gmail.com

木野山様の開催と被災地へのお見舞いについて

この度の真備町を中心とした豪雨災害で、亡くなられた方々のご冥福をお 祈り致しますとともに、被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

木野山様は、明治の初めに西郡でコレラが流行したとき(1822~1877年の間に3回も)、邪気退散や病気平癒の神として高粱市の木野山神社から分霊を勧進した分社が西郡の郡様につくられました。それ以来、分社を担いで地区内に巡幸し、病気の平癒、この1年間の災害防止、交通安全など地域の安全安心を祈る行事として、毎年途切れることなく子どもたちに引き継がれてきました。

本年も7月15日(日)午前7時30分から西郡の子どもたちが地区を巡 航しますので、暖かくお迎えださい。

なお、地区の皆様から子どもたちにいただいたお供えの一部は社会福祉協 議会に寄託し、被災された方々への義援金とさせていただきたいと思います ので、ご了承ください。

西郡 自治 会 西郡地区の絆を推進する会

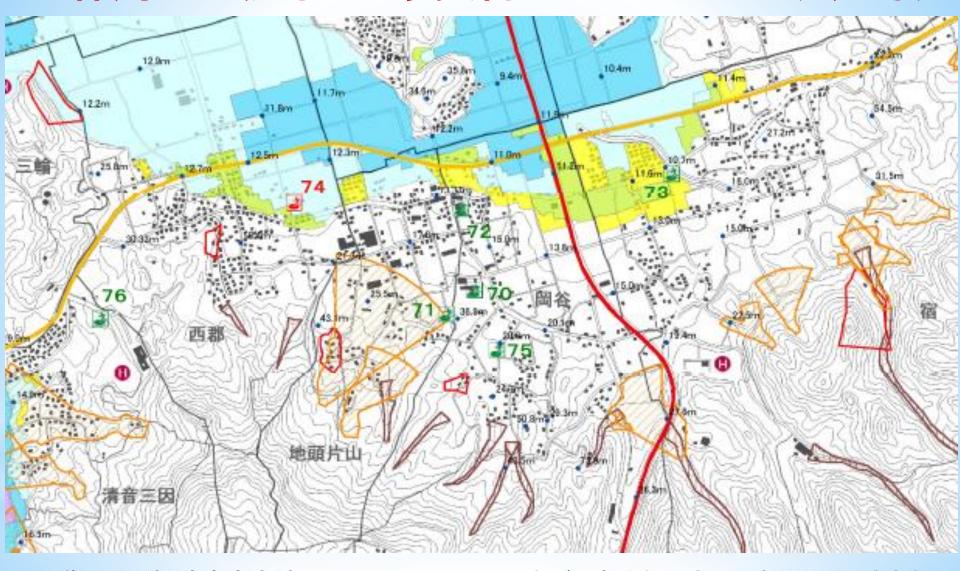
【木野山様の巡幸について】

- ① 木野山様は、西郡地区の5 年生、6年生の男女が神様 を台車に乗せて巡幸します。
- ②子どもたちは大きな声で 「おばけにやまきゃあせん ぞ! (おばけにまけない ぞ)」と唱えながら、木野山 様を台車に乗せて皆様のお 宅の近くまで訪れます。



- ③子どもたちが訪問した際には、「木野山様を押んでください」と大きな声で3回唱和しますので、拝んだ後に、お礼やお供えを子供にお渡しください。
- ④子どもたちは、「ありがとうございました」と2回唱和しますので、ねぎらいの言葉をかけてください。

西郡周辺の洪水・土砂災害ハザードマップ(8月号)

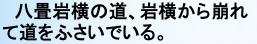


県道270号線(清音真金線)以北は、2~5mの浸水が予想されます。近隣には、土砂崩れが想定される地域もあります。 避難指示がでた場合は、山手公民館または小学校に避難ください。詳細は、「西郡の歴史とくらし(くらし編)」7ページ、市ホームページなどをご覧くださ

被害状況の緊急調査を実施(9月号で報告)



福山頂上東鳥居から下へ約30m 山から崩れて道をふさいでいる







頂上東の鳥居から下へ約20m、道の 2/3が下の片山側へ崩れる。

北の幸山側から登り道が崩れている。







岡谷地区で発生した土砂崩れ



宿地区で発生した土砂崩れ

災害避難情報の周知(10月号抜粋)

1 特別警報、警報、注意報などの違い(気象庁)

①特別警報(6種類)

警報の発表基準をはるかに超える大雨等が予想され、重大な災害が発生するおそれが著しく 高まっている場合に発せられ、最大級の警戒を呼びかけます。

大雨、暴風、波浪、高潮など6種類の特別警報があります。

②警報(7種類)

重大な災害が発生するおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。

③注意報(16種類)

災害が発生するおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。乾燥、なだれ、霧、なだれ などが警報の種類に追加されています。

2 総社市から発令される避難情報等について

市からは、避難準備、勧告、指示などが発令されます。次に示す基準で発令されます。指示が出た場合は早急に避難しましょう。

避難準備· 高齢者等避難開始

(避難勧告や避難指示(緊急)を発令 することが予想される場合

- □いつでも避難ができるよう準備を しましょう。 身の危険を感じる人は、 避難を開始しましょう。
- □避難に時間を要する人(ご高齢の 方、障害のある方、乳幼児等)は 避難を開始しましょう。

避難勧告

- 災害による被害が予想され、人的被害が発 生する可能性が高まった場合
- □避難場所へ避難をしましょう。
- □**地下空間にいる人**は、速やかに安全 な場所に避難をしましょう。

避難指示 (緊急)

- 災害が発生するなど状況がさらに悪化し、 人的被害の危険性が非常に高まった場合
- □まだ避難していない場合は、**直ちに** その場から避難をしましょう。
- □外出することでかえって命に危険が 及びような状況では、自宅内のより 安全な場所に避難をしましょう。

地域防災への取り組みの強化 「西郡地区の防災を考える会」の発足(9月末)

1 参加団体

自治会、消防団、土木委員、民生委員、福祉委員、子供会、シルバークラブ 分館運営委員、絆塾など11団体の代表など17人

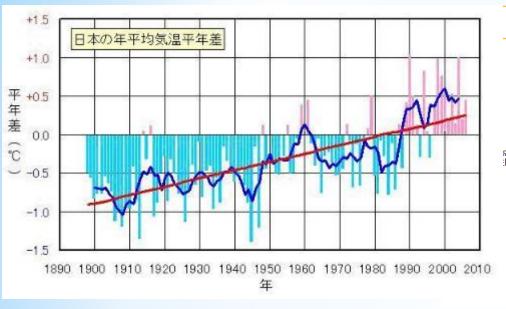
2 報告

- ①7月豪雨災害 総社市の被害の実態などについて 総社市消防署教養訓練係 主査 永野 男 氏から凄まじい災害のつめ跡や 発生直後からの救助活動の実態をパネル写真も交えて説明を受けた。
- ②気象変化が与える災害発生のへの影響について 絆塾から、地球温暖化による気候変動が今までの防災インフラの想定を 越えていること、また南海トラフ大地震で想定される影響について報告した。
- 3 自主防災組織を活性化し、地域の防災を強化するための意見交換、議論 上記報告などをふまえ、地域内で災害発生の危険がある場所を事前調査し て共有化すること、他地区の事例でもあるように高齢などで避難できない方が 取り残されないよいような連絡体制や見守りの強化、事前把握の必要性などを 議論した。

総社市消防署 永野 男 氏のからのアドバイス



- 防災の基本は人命確保を第一に危ないと感じたら頑張るのではなく、すぐに下がる
- 行政などからの災害情報を早期に収集し、避難指示が出されたら直ちに避難を
- ・近所との日頃からのコミュニケーションが大事、アパートに住む人たちとも積極的に交流を



○「猛烈な雨(時間降水量80mm以上)」は、30年前より約1.7倍に増加



(出典)気象庁

- ・地球温暖化の影響は、目に見える形で私たちの 生活に影響を与えるようになりはじめた。
- ・平均気温の上昇は、「猛烈な雨」の増加、猛烈な 台風の発生と来襲頻度の増加、猛烈な夏の暑さ、 冬の豪雪など、生活に大きな影響を与えはじめ た。
- ・河川の堤防などのインフラは、過去の実績を基礎に整備されてきたが、最近の想定を上回る降雨、高潮などの発生により、今まで安全と考えられてきた地域が安全でなくなっている可能性がある。



平成30年度 地域の絆づくり推進事業の目的(見直後)

住民が急増する西郡地区で、地域の歴史や文化を継承し、安全で安心して暮らせる住みよい西郡をつくる。

- (1)自治会、公民館分館、消防団など地域の諸団体と協働して、 地域の安全と安心を確保していくとともに、地域の懸案事項を考 え、解決できる場を提供する。
- (2)様々な市民参加型事業などにより住民相互の交流を深めるとともに、生活に役立つ情報を的確に提供し、地域の歴史、伝統、くらしなどを新たな住居を定められた方々や若い世代に継承し、地域の一体感を高める。
- (3)活動を通じて、地域づくり・絆づくりに意欲ある若手や経験ある人材を発掘し、地域の将来を支える次世代やリーダーを育成する。



総社市市民提案型事業

《防災講演会·防災体験》

8月23日(日)13:00~ 総社市山手公民館

地域の災害を知る

入場無料

先着順

講演会: 13:30~16:00

岡山県南部で想定される自然災害 元京都大学防災研究所長 奥田 節夫

豪雨土砂災害の発生機構と対策について (広島市土砂災害の教訓) 岡山大学大学院教授 西村 伸一

講演3

家族で見てみよう 総社市の防災サイトとデジタルハザードマップ 岡山県立大学造形デザイン学科講師 齋藤 美絵子

パネルディスカッション コーディネーター: 前岡山理科大学教授 野上 祐作 講演者の他、総社市危機管理率長、消防本部警防課長

防災体験: 16:00~16:30 総社市消防本部

化学消防車による放水、起震車による地震体験、 消火栓を用いた初期消火、操作法などの体験

賛;アグリ元気岡ៈ迪 農マル園芸吉備路農園



平成27年 防災講演会(山手公民館)

平成26年 防災講習会(ほほえみ山手)

総社市市民提案型事業
西郡地区の絆を推進する会

《防災講習会》 「地域の安全と安心を考える」

日時: 8月21日(日) 9:00~11:30

会場: 西郡分館(公正館)

- 1 身近に感じはじめた気候変動の影響や災害について (西郡地区の絆を推進する会)
- 2 総社市の危機管理対策と西郡地区の課題(総社市危機管理室) ①防災、水防、地震、土砂災害、ハザードマップ等について ②意見交換会(住民代表との意見交換)
- 3 救急法等講習(総社市消防本部)
 - ①救急法講習(救急処置法、心肺蘇生法、AEDの取扱等)
 - ②防火の基礎知識、緊急消火法(消火器の取扱)等の説明

参加申込先は、西郡自治会評議員または下記責任者にお願いします。

飼持 堅志 93-5260、新谷 修 080-2892-9988 板野 誠 93-6499、 飼持 郁夫 080-1922-5459

締切 8月14日(日)



主催: 西郡地区の絆を推進する会、山手公民館西郡分館、西郡自治会

協賛: アグリ元気岡山 農マル園芸吉備路農園

西部の歴史とくらし[くらし編]

岡山県津波ハザードマップ/岡山県防災マップ



総社市一帯は、古くから 陸地化が進んだため、周山 県筋災マップに示すように 津波の心配は少ない地域と なっています。

出版: http://www.gis.pref.okayama.jp/bousai/saigai_tsunami.html

総社市洪水・土砂災害ハザードマップ



しかし、古代は旧竜梁川が 東道していたことから、西郡 の乗に広がる水田地帯は浸水 の危険があるとされていま す。

洪水などの警報がでた場合 には、総社市から緊急防災情報がFM くらしきから放送 されます。防災情報を受信できる緊急告知FM ラジオ「こくっち」を避難場所となって いる公正館に設置しています ので、ご活用ください。

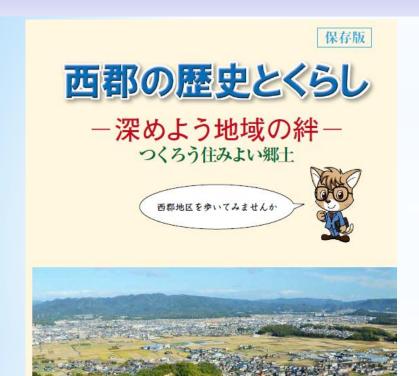
出稿:http://www.city.soja.okayama.jp/kikkanri/kurashi/bousai/bousai/housaiku/kouzuidosyasaigai_map_h2409.html 趣範傳新:http://www.city.soja.okayama.jp/kikkanri/kurashi/bousai/hinan.html

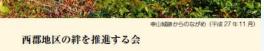
7

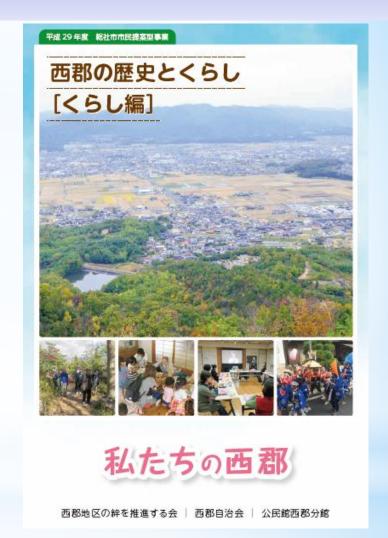
平成28年 防災講習会

西郡の歴史とくらし(くらし編) 平成29年刊

西郡の歴史とくらし3部作「防災編」の編纂







今後の「西郡地区の防災を考える会」の活動などによって得られる様々な情報(危険箇所、避難場所の案内、避難訓練、過去の災害の記録、ハザードマップなど)をまとめた「防災編」の編纂を目指す。

住民の交流を深めるための情報伝達体制の充実



総社市の「緊急告知ラジオ こくっち」と「歩数計リーダ」を公正館玄関に設置した。 7月豪雨発生時には、「こくっち」の効果を確認できた。また、災害時も利用できる地域共用パソコン2台を設置し、リアルタイムに様々な情報を活用できる態勢を整え

専門家をお招きした講演会の開催



笑って健康教室

参加 無料

~笑いが健康に良いことが知られています。 笑いが楽しめる健康教室に参加しませんか~



楽しく笑って過ごすことが、健康に 良いことがわかってきました。笑いが 健康に及ぼす効果について、江口先生 から明るく楽しいお話をいただきます。 よく笑っている人は糖尿病や認知症 になりにくいことなど、興味深い話題 が盛りだくさんの講演をいただきます。 講演の後は、インストラクターの特 様と一緒に楽しい「笑いヨガ」を体験 ができます。

講演: 岡山大学医学部大学院 助教 江口 依里 先生(公衆衞生学)

体験: ヨガを体験しますので、できるだけ動きやすい服装でご来場ください。

場所: 山手公民館多目的ホール(先着216名、当日参加もできます)

同時開催の山手公民館文化祭も是非ご参加ください。

日時: 10月29日(日) 午前10時~12時

主催: 西郡地区の絆を推進する会 (URL; http://kizunazyuku.jp/) 山手公民館西郡分館、西郡自治会、山手地域づくり協議会

共催:山手公民館

後提:総社市、総社市社会福祉協議会

協贊

平成29年 医療講演会

地元の関心の高い医療・健康分野について、若手の先生方をお招きした講演会を開催してきた。平成28年は、地元在住の岡山医療センター 塚原紗耶先生から「妊娠について、市内で開業されている浅野 直院長から「認知症」に関するご講演をいただいた。 平成29年は、岡山大学医学部公衆衛生額教室で「笑い」の研究に取り組まれている江口 依里 先生から「笑い」の効果について、ご講演をいただいた。

救急講演会の開催(平成30年11月10日)

総社市市民提案型事業



教急講演会

日時 11月10日 (土) 13:30~15:30 場所 西郡分館(公正館) 入場無料

- 1講演「こどもと救急」 講師 塚原 紘平 (岡山大学病院 救命救急災害医学講座 助教)
- 2 講習 救急処置法、心肺蘇生法、AED等 講師 総社市消防署 救急係

☆申込み締切り 11月 3日(土)まで



主催 西郡地区の鉾を推進する会、山手公民館西郡分館、西郡自治会 後援 総社市、総社市消防本部 協賛 アグリ元気岡山 農マル園芸吉備路農園





西郡にお住まいで、救急医学、小児救急、集中治療医学などの専門医として活躍されてい ます岡山大学病院 救命救急災害医学講座 助教 塚原 紘平 先生をお招きし、小児救急 の講演会を開催します。また、総社市消防署の協力を得て、救急処置法の講習会も行います。



岡ハートクリニック院長

院長 岡 直樹 (おか なおき)

日本循環器学会·循環器専門医 日本内科学会·総合内科専門医 医学博士

山手地区で開業され、地域の医療を支えていただくとともに、循環器疾患の専門医としてご活躍されています岡先生にご講演をいただきます。

総社市が推進しているする"歩得"健康商品券事業や各種検診事業について説明をいただく。

地域防災に対する西郡地区の取り組み状況についても報告します。



新しい健康インセンティブ事業

"歩得"健康商品券

(- 7 MH () | A + + + + | 0 H ()



来年度から、健康づくりに取り組む人をサポートしていくために、「*歩得*健 康商品券」事業を始めます。この事業開始に合わせて、ウオーキングコースと ランニングコースも整備します。

間い合わせ 健康医療課健康増進係 (☆6) 8259



一、歩く



2、貯める



3、使う

別"歩得"健康商品券事業とは?

「歩く」ことを中心とした健康づくり施 食です。歩数に応じたポイントを貯め、貯 ちったポイントを市内で使える商品券と交 きすることができます。

歩数は、市が貸し出す活動量計などを付けて計劃。市内約20カ所に設けた専用の 端末に活動量計をかざすことで歩数が記録 されます。端末と一緒に設置しているタブ レットで、貯まったポイントや歩数などを 様誌できます。

そのほか、健康診査の受診、健康づくり 講座などに参加することでもポイントを貯 めることができます。

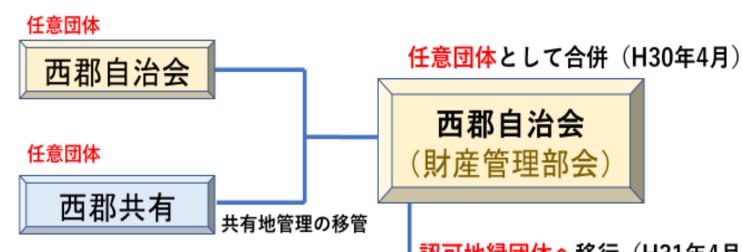
また、健康づくりに関する情報やアドバ イスを市のメールマガジンで配信し、生活 習慣の改善をサポートします。

生活習慣改善のきっかけに、この事業に Rhol アルキサムか

◇ Point 1 ◇ 歩いた記録や貯まった ポイントは、タブレット で確認することができま す。 ◇ Point 2 ◇ オペレーターの栄養士 が、個々に生活習慣の改善 をサポート。市からのメー ルマガジンでアドバイス。 詳細は 広報紙 1月号に掲 健康になって商品券を獲得しよう

共有地の管理改善を目的とした自治会への移管手続きの推進(1)

共有地管理の自治会への移管



任意団体(人格なき社団)である共有と自治会を合併し、自治会に共有地管理の実績を移す。

認可地縁団体に移行した自治会に「登記の特例」を活用して共有地を移管する。

認可地縁団体へ移行(H31年4月~)

西郡自治会 (財産管理部会)

「登記の特例」を活用した共有地の 自治会への移管(H32年3月まで)

共有地の管理改善を目的とした自治会への移管手続きの推進(2)

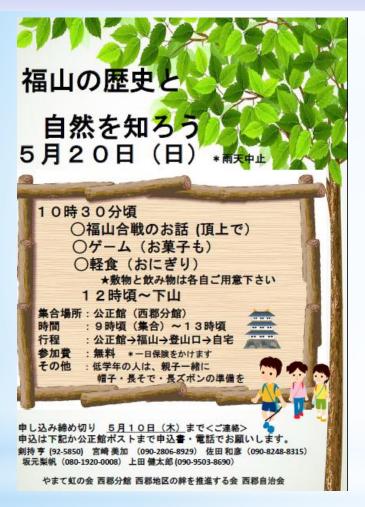
- 1 平成31年4月の自治会総会で下記の議決を目指す
 - (1)自治会の認可地縁法人化
 - (2)認可地縁法人による共有地の特例登記の実施

2 関係先との協議

12月までに上記(1)(2)について、総社市、司法書士事務所、弁護士事務所などと具体的な協議・詰めを行う。

- 3 住民の皆様に共有地をより知っていただくための行事の開催
 - (1)子供たちへ向けた「福山の歴史と自然を知ろう」の開催(5月20日)
 - (2)福山の清掃管理を知っていただくための「福山に登ってみませんか」の開催 (11月18日)

福山共有地管理の大切さを知っていただくための行事



福山に登ってみませんか

共有地を知る講座

主催 西郡自治会、西郡地区の絆を推進する会 西郡分館



11月18日(日)<雨天順延11/25>

- □参加者募集 西郡のどなたでも(親子歓迎)
- 口行程 *10時00分出発 公正館(和霊様も可)
 - ・頂上(302m)より展望・福山合戦の話
 - ・整備作業(下刈り)見学 ほか
 - *12時 00分下山開始
- 口お屋 おにぎり・お茶を準備しています
- 口締切り 11/15(木)まで
- □連絡先 参加ご希望の方は、自治会評議委員 または、下記へご連絡ください

阿部 英志 090-2291-1592 風早 恵 090-6435-2014 劒持 堅志 090-8714-5037 板野 誠 0866-31-6944 劒持 郁夫 080-1922-5459 新谷 條 080-2892-9988

住民の皆様に、共有地の実態と活用していくことの大切さを知ってただくための行事を開催してきました。平成30年度も子どもたちに福山の大切さを周知することを目的に「福山の歴史を知るう」を開催するとともに、自治会会員の福山共有地に関する理解を深めることを目的に、自治会財産管理部会の実施する福山共有地下草刈り作業にあわせて、見学ツアー「福山に登ってみませんか」を開催します。

今後の取組

- (1)住民が自主的に参加できる避難訓練、危険箇所の調査、避難経路地図の作成などを行い、地域の安全と安心を強化する。
- (2)「西郡地区の防災を考える会」の活動などによって得られる様々な情報(危険箇所、避難場所の案内、避難訓練、過去の災害の記録、ハザードマップなど)をまとめた「防災編」の編纂を目指す。
- (3)マニュアルの整備、出前講座、イベント開催の機器操作の応援などにより整備した情報機器の活用を促進する。
- (4)地域の残る映像、記録、文書などを収集・映像化し、地域の伝統や文化を若い世代や転入された方々に継承する。
- (5)平成32年春の共有地の自治会移管と自治会の地縁法人化を目標に、地区への周知と事務作業を着実に進める。24